

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
「後援会だより」は後援会が保護者の皆さまと作るページです。

支部長懇談会、支部長会議報告



2015年度後援会副会長 柳田明彦

6月5日(金)ボアソナード・タワー26階スカイホールにて支部長懇談会、翌6月6日(土)同会場にて支部長会議が開催されました。

また沖縄県支部からは野球部の沖縄キャンブ支援について、校友会とも連携し積極的に取り組まれていることが報告されました。



支部長懇談会では、池田隆後援会会長のあいさつに続き、岡田安弘校友会副会長から、後援会としても関心の高い就職支援の校友会の取り組みを紹介いただきました。その後市川雅子事務局長より大学の取り組みとして、父母・保証人へ成績通知発送年2回化、5月に行われた「1000円朝食」の実施状況の報告がありました。続いて支部報告では栃木県支部から40周年事業の企画と進行状況について、北海道、宮城県、長野県、高知県の各支部から「新入生父母の集い」の実施状況について、課題である参加率向上に対し、案内状の工夫などさまざまな取り組みを行い、参加率が向上したことが報告されました。これらの取り組みは他支部への横展開も期待できるもので

支部長会議では、最初に廣瀬克哉常務理事よりごあいさついただきました。議事では、鶴巻義久総務より各支部の活動報告から他の支部にも参考になる取り組みが紹介されました。2014年度の事業報告および2015年度の事業計画(案)は佐久間貴子副会長より、2014年度決算および2015年度予算(案)は小林章総務より報告があり、了承されました。その後の質疑応答では、大学、学生、後援会会員のためになる活動をより充実してほしいとの強い要望がありました。懇談会および会議で出された意見や要望は、今後の後援会活動に生かしていきます。今後とも皆さまのご理解ご支援をお願いします。

総会報告



2015年度顧問 鶴田善徳

6月6日(土)、市ヶ谷キャンパス外濠校舎6階「薩埵ホール」において、2015年度法政大学後援会総会が開催されました。来賓として、関西大学教育後援会常任顧問の森本靖一郎氏、一般社団法人法政大学校友会会長の桑野秀光氏、後援会クラブ会長の山内朗弘氏、そして全国36支部から支部長をはじめ、役員および多数の会員が出席しました。

2015年度の事業計画と予算について、2015年度役員の出選が行われ、議事は慎重審議の上、すべて可決承認され、総会を無事終えました。

池田隆後援会会長の開会あいさつに始まり、桑野校友会会長、山内後援会クラブ会長からあいさつがあり、その後、議事に入りました。総会の議事では2014年度事業報告、決算報告、ならびに監査報告、



2015年度 後援会役員

会長	小林章
副会長	鶴巻義久 中村恵吾 柳田明彦
総務	細谷智美 秋山太史 祖父江一仁 古家一郎 仲山千秋 森田恵子 今泉拓 中和夫
常任幹事	飯高靖子 近藤清司 高沢香苗 松野秀雄 山田昌之 渡辺菜穂子 赤木修 高木正裕 千葉千代子 永野恵美 馬場富親 平山智子 神谷栄 亀井秀一 小林理恵 小松剛 永田芳絵 松岡孝幸
幹事	2年 山田裕 萩原尚美 松尾孝子 丸山咲子 宮崎伸一 守山千春 3年 野田和代 飛高美咲 水野深雪 森中貴恵子 山形和代 4年 作本武 竹野優子 中原義郎 中山麻里 成田薫子
1年	青柳彩子 石井栄子 梅村紀彰 片岡祐子 坂井亨子 榊原蔵 笹川卓 佐藤利美 志田ひろみ 高野早苗 樽石賢二 富田二三男 島山秀人 坂内ひろみ 廣岡光生 藤田千明 本多邦恵 裕富由美子 向井知子 山田陽美 吉岡隆幸 戸松みゆき
監査	榊原蔵 戸松みゆき



2015年度 法政大学後援会 運営委員

写真前列左から 仲山千秋総務、細谷智美総務、小林章会長、森田恵子総務
後列左から 中村恵吾副会長、秋山太史総務、柳田明彦副会長、鶴巻義久副会長、祖父江一仁総務、古家一郎総務、中和夫総務、今泉拓総務

2015年度首都圏父母懇談会のご案内

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県在住の1～3年生の父母の皆さまへは9月上旬に案内状を発送する予定です。4年生の父母・保証人の皆さまや一都三県以外の父母・保証人の皆さまもご参加いただけます。詳しくは9月上旬に更新される後援会ウェブサイト (<http://www.hosei-koenkai.org/>) をご覧ください。

- 市ヶ谷キャンパス 10月11日(日) 法学部、文学部、経営学部、国際文化学部、人間環境学部、キャリアデザイン学部、デザイン工学部、GIS (グローバル教養学部) の父母・保証人対象
- 多摩キャンパス 10月17日(土) 経済学部、社会学部、現代福祉学部、スポーツ健康学部の父母・保証人対象
- 小金井キャンパス 10月18日(日) 情報科学部、理工学部、生命科学部の父母・保証人対象

「大学生」となってきた生活や交友関係の変化、履修登録を含めた年間授業スケジュールおよびシラバス授業の設計図について、成績評価の付け方や親としての成績評価の受け止め方、クラブやサークル活動の状況、アルバイトの意義と重要性、就職状況など、新



入生の父母の方々にとっては大変気なる点について細かい説明がありました。4人のパネリストの方々からは、「自立」という言葉を何度となく聞いた次第でした。そして、後援会の祖父江一仁総務より後援会活動の説明およびスポーツ応援への参加のご協力をお願いを最後、閉会となりました。



6月14日(日)13時より市ヶ谷キャンパス「薩埵ホール」にて、2015年度「首都圏新入生父母説明会」が大学主催で開催されました。数日前に梅雨入りとなった週末でしたが、幸い天候にも恵まれ多数の新入生の父母の方々も参加されました。



2015年度後援会総務
中和夫(祥太郎) / スポーツ健康学部

首都圏新入生父母説明会報告



新潟県支部支部長
柴野雅俊(詠理) / 経営学部

新入生父母の集い開催報告

新潟県支部では、去る6月7日(日)、新潟市の万代シルバールホテルにおいて「新入生父母の集い」を開催しました。参加人数は昨年度を大きく上回り、新入生の家族22世帯30人が集まりました。盛況な会となりました。新入生父母の名簿を活用した電話勧誘(マニュアル作成)と、午後開始の茶話会形式からランチ形式への変更、開始時間を早めたことが功を奏し、遠方からの参加増にもつながったと考えています。

会合では、まず支部長の私から、後援会の存在する意味と果たす役割(活動)について説明し、ご理解をいただきました。続いて卒業生・後援会連携課の江藤剛さんから学生生活の注意点についてテンポよく説明いただいた後、役員および新会員の自己紹介を行ってから丸テーブルを囲んでのランチに移りました。食事中は終始和やかな雰囲気で行われ、各テーブルとも盛んに情報交換が行われていました。新入生の保護者からは「子どもの食事が心配だ」「震災に対する大学の備えはどうなっているのか」「子どもが上京して寂しい思いをしているが、皆さんはどう

※()内は子どもの名前/学部

2015年度 主な事業

2015年度(2015年4月~2016年3月)の主な事業は以下の通りです。

事業項目	主な事業	
1.父母懇談会	支部	・支部総会・父母懇談会を36支部で開催[7月11日(土)~8月30日(日)]
	首都圏	・東京、神奈川、千葉、埼玉の父母を対象に3キャンパスで開催 ・市ヶ谷キャンパス[10月11日(日)] ・多摩キャンパス[10月17日(土)] ・小金井キャンパス[10月18日(日)]
2.新入生父母の集い	支部	・各支部で実施(5月~8月)
	首都圏	・大学主催による「新入生父母説明会」への協力
3.支部における諸活動	・キャンパス見学(スポーツ応援)の実施 ・支部による学生課外活動の支援 ・支部活動の活性化に向けた議論 ・校友会との連携強化 ・支部長会議への参加	
4.学生・大学への助成	・自然災害などにおける学生支援 ・経済的困窮学生のための支援 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会系クラブ、課外活動、図書購入、広報誌「HOSEI」、全学生に配布する学生手帳作成、就職活動手帳作成、その他の助成を実施 ・大学の歴史を体系化する取り組みへの支援	
5.広報活動	・後援会だより、後援会ウェブサイトの活用 ・『会員のための大学ガイドブック』の発行 ・スポーツや文化活動の情報発信	
6.大学、校友会との連携強化	・後援会運営委員と総長・学内理事、副学長・学部長・常任参与・参与、校友会との懇談会の実施 ・校友会との共同企画を実施	
7.学生(課外)活動支援	・東京六大学野球、ラグビー、アメリカンフットボール、駅伝などの応援 ・文化系学生の各種発表会の支援	
8.組織の充実	・新入生保護者への後援会活動の情報発信 ・支部役員と本部役員の交流 ・本部3キャンパス役員の交流 ・会員であることの意識向上についての取り組み	
9.その他	・対外組織との連携	

2015年度 収支予算書

(2015年4月1日~2016年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科目(款)	2015年度予算額
1.一般収入	226,955,000
2.雑収入	516,000
3.積立金・引当資産からの繰入	25,000,000
4.預り金収入	66,000
当年度収入合計(A)	252,537,000
前年度繰越金	23,008,000
収入合計(B)	275,545,000

【支出の部】

(単位:円)

科目(款)	2015年度予算額
1.自然災害等被災学生のための学生支援費	20,000,000
2.学生支援費	90,327,000
3.会員情報費	31,548,000
4.会員行事費	41,739,000
5.役員活動費	12,321,000
6.企画運営費	25,417,000
7.人件費	14,422,000
8.学生支援積立金	30,000,000
9.後援会積立金	0
10.引当資産	1,000,000
11.未払金支払	53,000
12.前払金	0
13.予備費	5,000,000
14.期末未払金	0
15.前期末前払金支払	0
16.預り金支払	0
当年度支出合計(C)	271,827,000
当年度収支差額(A)-(C)	△19,290,000
次年度繰越金(B)-(C)	3,718,000
支出合計(D)	275,545,000

■後援会ウェブサイトのご案内

<http://www.hosei-koenkai.org/>

法政大学のウェブサイトを開いていただき、オレンジ色のインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。ぜひ一度ご覧になってください。



■「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。東京六大学野球、ラグビーや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人ひとりの力は小さくても、一致団結して盛り上げていきましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。 koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp

